

## 2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月15日

上場会社名 株式会社コレックホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 6578 URL <https://www.correc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 憲介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長グループCF0兼管理本部長 (氏名) 西崎 祐喜 (TEL) 03-6825-5022  
 半期報告書提出予定日 2025年10月15日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	3,312	24.7	103	—	80	—	79	—	△58	—
2025年2月期中間期	2,656	43.9	△8	—	△42	—	△38	—	△45	—

※ EBITDA = 減価償却費およびのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値

(注) 包括利益 2026年2月期中間期 △58百万円 (—%) 2025年2月期中間期 △45百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	△7.97	—
2025年2月期中間期	△6.17	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期中間期	2,916	969	32.7
2025年2月期	2,943	1,082	36.4

(参考) 自己資本 2026年2月期中間期 954百万円 2025年2月期 1,071百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2026年2月期	—	0.00	—	—	—
2026年2月期（予想）	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,666	3.1	165	△44.5	119	△46.0	110	△50.4	△175	—	△23.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有  
新規 一社 (社名) -  
除外 1社 (社名) C o C o X i a 株式会社

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年2月期中間期	7,330,700株	2025年2月期	7,330,700株
② 期末自己株式数	2026年2月期中間期	-株	2025年2月期	-株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年2月期中間期	7,330,700株	2025年2月期中間期	7,316,422株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(追加情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善がみられる一方で、物価上昇による個人消費の抑制や国際情勢の不確実性などの影響から、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、安定的な収益基盤の確保とスタンダード市場における上場維持基準の適合に向け、組織基盤の強化及び事業の拡大に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間では、コンプライアンス意識の徹底と内部統制の強化を通じて、ガバナンス体制の一層の充実に取り組んでおります。また、各セグメントにおいては、人員の採用、適正配置、研修による組織力の強化及び新サービスの拡充や既存サービスをブラッシュアップすることで、さらなる企業価値の向上を目指し全社一丸となり邁進しております。

これらの取組みの結果、当中間連結会計期間の業績につきまして、売上高は3,312,205千円（前年同期比24.7%増）、営業利益は80,599千円（前年同期は営業損失42,994千円）、経常利益は79,178千円（前年同期は経常損失38,889千円）、親会社株主に帰属する中間純損失は58,428千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失45,178千円）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### a. エネルギー

当セグメントは、太陽光パネルや蓄電池等の太陽光関連商材を販売しております。主に、一般ユーザー向けに対面コンサルティングやウェブコンサルティングなどを通じて、クリーンエネルギーの普及を目指しております。

当セグメントにおきましては、売上高が1,168,057千円（前年同期比25.0%増）、セグメント損失（営業損失）は43,108千円（前年同期はセグメント利益14,876千円）となりました。

#### b. アウトソーシング

当セグメントは、顧客企業から受託するマーケティング活動に関連する業務及び営業コンサルティングに関連する業務をフィールドセールスとコールセンターにて行っております。また、これまで培ってきたマーケティングノウハウを活かし、自社ストック型商材を含めた取扱い商材を拡大し、積極的な人材採用により組織基盤の強化を進めております。

当セグメントにおきましては、売上高が1,315,306千円（前年同期比56.7%増）、セグメント利益（営業利益）は100,019千円（前年同期比549.7%増）となりました。

#### c. メディアプラットフォーム

当セグメントは、多数のオウンドメディアを通じて、幅広いユーザーに向けた情報発信メディアプラットフォームを運営しております。主なオウンドメディアは、ゲーム攻略サイト、インターネットに関する情報サイト、転職者向け情報サイト、不動産及び地域情報サイト等になります。また、外部向けコンサルティング事業や人材プラットフォームビジネスも新たに展開を進めております。

当セグメントにおきましては、売上高が813,435千円（前年同期比6.0%減）、セグメント利益（営業利益）は185,580千円（前年同期比238.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は2,916,619千円(前期末比0.9%減)となりました。

主な内訳は、現金及び預金が1,552,863千円(同0.6%減)、営業未収入金が896,034千円(同7.5%増)、投資その他の資産が147,834千円(同71.3%増)であります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は1,947,386千円(前期末比4.6%増)となりました。

主な内訳は、有利子負債が716,113(同9.7%減)、未払人件費を含めた未払費用が549,102千円(同21.6%増)、未払法人税等が46,640千円(同19.3%減)、未払消費税等が81,447千円(同28.1%減)であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は969,233千円(前期末比10.5%減)となりました。

主な内訳は、利益剰余金が307,437千円(同27.6%減)、資本金が52,230千円、資本剰余金が594,411千円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は1,552,863千円となり、前連結会計年度末に比べ10,022千円減少しました。

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は110,915千円(前年同期は47,636千円の増加)となりました。これは主に、助成金代行申請負担引当金の増加73,392千円、未払金の増加98,410千円、未払費用の増加96,503千円、仕入債務の減少100,564千円、営業未収入金の減少68,032千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は960千円(前年同期は118,915千円の減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出5,544千円、有形固定資産の売却による収入360千円、無形固定資産の取得による支出12,150千円、敷金及び保証金の差入による支出21,011千円、敷金及び保証金の回収による収入24,864千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入12,521千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は119,977千円(前年同期は105,645千円の減少)となりました。これは、短期借入金の純減額25,002千円、長期借入金の返済による支出36,666千円、配当金の支払額58,645千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、前回公表(2025年9月11日付)いたしました業績予想からの変更はございません。

(業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、経済環境等の様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。)

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,562,885	1,552,863
営業未収入金	833,320	896,034
商品	139,448	127,709
前払費用	49,473	59,087
未収入金	70,236	4,315
未収還付法人税等	22,606	—
未収消費税等	33,886	22,784
その他	7,869	2,844
貸倒引当金	—	△15,629
流動資産合計	2,719,728	2,650,011
固定資産		
有形固定資産	11,038	11,799
無形固定資産		
のれん	101,796	70,336
ソフトウェア	25,017	21,945
ソフトウェア仮勘定	—	14,691
無形固定資産合計	126,814	106,974
投資その他の資産		
投資その他の資産	86,323	147,894
貸倒引当金	—	△60
投資その他の資産合計	86,323	147,834
固定資産合計	224,176	266,608
資産合計	2,943,904	2,916,619
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	306,336	203,421
短期借入金	559,999	519,997
1年内返済予定の長期借入金	73,332	73,332
未払費用	451,547	549,102
未払法人税等	57,769	46,640
未払消費税等	113,264	81,447
契約負債	44,391	26,175
返金負債	24,614	39,486
賞与引当金	3,233	10,688
助成金代行申請負担引当金	—	73,392
その他	67,140	200,918
流動負債合計	1,701,626	1,824,602
固定負債		
長期借入金	159,450	122,784
固定負債合計	159,450	122,784
負債合計	1,861,076	1,947,386
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	52,230	52,230
資本剰余金	594,411	594,411
利益剰余金	424,511	307,437
株主資本合計	1,071,153	954,079
新株予約権	11,674	15,154
純資産合計	1,082,827	969,233
負債純資産合計	2,943,904	2,916,619

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	2,656,889	3,312,205
売上原価	666,475	835,620
売上総利益	1,990,413	2,476,584
販売費及び一般管理費	2,033,408	2,395,985
営業利益又は営業損失(△)	△42,994	80,599
営業外収益		
受取利息	85	1,384
受取手数料	7	2,018
助成金収入	330	—
還付加算金	133	358
受取補償金	4,695	—
雑収入	1,488	700
営業外収益合計	6,739	4,461
営業外費用		
支払利息	1,941	4,222
支払手数料	524	1,053
その他	168	606
営業外費用合計	2,634	5,882
経常利益又は経常損失(△)	△38,889	79,178
特別利益		
関係会社株式売却益	—	12,278
特別利益合計	—	12,278
特別損失		
減損損失	—	2,296
特別調査費用	—	86,470
助成金代行申請負担引当金繰入額	—	73,392
特別損失合計	—	162,159
税金等調整前中間純損失(△)	△38,889	△70,702
法人税、住民税及び事業税	5,928	31,097
法人税等調整額	360	△43,371
法人税等合計	6,289	△12,274
中間純損失(△)	△45,178	△58,428
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△45,178	△58,428

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
中間純損失(△)	△45,178	△58,428
中間包括利益	△45,178	△58,428
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△45,178	△58,428
非支配株主に係る中間包括利益	—	—



(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純損失 (△)	△38,889	△70,702
減価償却費	5,478	5,514
のれん償却額	26,179	17,851
受取補償金	△4,695	—
受取利息	△85	△1,384
支払利息	1,941	4,222
減損損失	—	2,296
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△12,278
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,980	15,689
助成金代行申請負担引当金の増減額 (△は減少)	—	73,392
仕入債務の増減額 (△は減少)	17,064	△100,564
未収入金の増減額 (△は増加)	1,102	41,184
棚卸資産の増減額 (△は増加)	11,578	11,529
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,575	7,455
営業未収入金の増減額 (△は増加)	△84,125	△68,032
前払費用の増減額 (△は増加)	△25,922	△10,479
未払金の増減額 (△は減少)	△1,428	98,410
未払費用の増減額 (△は減少)	30,683	96,503
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△2,631	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	93,919	△31,325
未収消費税等の増減額 (△は増加)	29,963	11,101
預り金の増減額 (△は減少)	33,943	36,140
契約負債の増減額 (△は減少)	△41,970	△18,216
返金負債の増減額 (△は減少)	4,505	14,872
その他	2,541	9,946
小計	68,750	133,127
利息及び配当金の受取額	85	1,384
利息の支払額	△1,713	△4,219
法人税等の還付額	0	26,588
法人税等の支払額	△19,486	△45,966
営業活動によるキャッシュ・フロー	47,636	110,915
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,254	△5,544
有形固定資産の売却による収入	—	360
無形固定資産の取得による支出	—	△12,150
敷金及び保証金の差入による支出	△550	△21,011
敷金及び保証金の回収による収入	41	24,864
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△117,151	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	12,521
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,915	△960
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,001	△25,002
長期借入金の返済による支出	△9,999	△36,666
配当金の支払額	△49,749	△58,309
新株予約権の行使による株式の発行による収入	4,103	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△105,645	△119,977
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△176,924	△10,022
現金及び現金同等物の期首残高	1,413,905	1,562,885
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,236,981	1,552,863

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	エネルギー	アウト ソーシング	メディア プラット フォーム	計				
売上高								
外部顧客への売上高	934,245	839,213	865,396	2,638,856	18,033	2,656,889	—	2,656,889
セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	3,050	3,050	—	3,050	△3,050	—
計	934,245	839,213	868,446	2,641,906	18,033	2,659,939	△3,050	2,656,889
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	14,876	15,395	54,867	85,139	848	85,988	△128,982	△42,994

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発、エンジニア派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△128,982千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメント区分の変更)

当中間連結会計期間より、従来のセグメント区分の最適化を図ることを目的に、「セールスプロモーション事業」「メディア事業」「アプリ開発・運営事業」「その他」の4区分から、「メディアプラットフォーム」「アウトソーシング」「エネルギー」「その他」の4区分に変更しております。なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「エネルギー」セグメントにおいて、株式会社A o i eの株式取得により、のれんの金額が増加しております。当該事象によるのれんの増加額は、当中間連結会計期間において、148,418千円であります。

当中間連結会計期間（自 2025年3月1日 至 2025年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	エネルギー	アウト ソーシング	メディア プラット フォーム	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,168,057	1,315,306	813,435	3,296,799	15,406	3,312,205	—	3,312,205
セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	4,880	4,880	—	4,880	△4,880	—
計	1,168,057	1,315,306	818,315	3,301,679	15,406	3,317,085	△4,880	3,312,205
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△43,108	100,019	185,580	242,491	△25,873	216,618	△136,018	80,599

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発、エンジニア派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△136,018千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

(助成金代行申請負担引当金の計上)

当社連結子会社である株式会社A o i e (以下、「A o i e」という。)が、2025年6月27日付で公益財団法人東京都環境公社(以下、「公社」という。)から受けた「家庭における蓄電池導入促進事業助成交付要綱」第25条の2に基づく措置に関連し、公社による審査の進捗状況に基づいて、不正な助成金代理申請に係る負担金額として、A o i eが公社に支払うと合理的に見積もられる金額73,392千円を助成金代行申請負担引当金として計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。